

インターフェース

新規リリースごとに、Maple のユーザインターフェースには小規模な変更が実施されます。Maple 2015 では、パレット、メニュー、ショートカットキー、およびその他の更新と追加が行われました。

ヘルプ検索ボックスのデータセット

[ヘルプ検索ボックス](#)で、検索キーワードに一致する[データセット](#)の検索が可能になりました。



方程式の編集機能の改善

Maple 2015 では、隣接する閉じ括弧と開き括弧のあいだに自動的にスペースを挿入することにより、2-D Math の方程式編集機能を強化しています。これは、 $(x + y)(a + b)$ のような式の場合に、スペースが挿入され、 $(x + y)$ および $(a + b)$ 項の暗黙的な乗算として扱われることを意味します。以下に例を示します。

$$\begin{aligned} > (x + y) (a + b) \\ & \qquad \qquad \qquad (x + y) (a + b) \end{aligned} \tag{2.1}$$

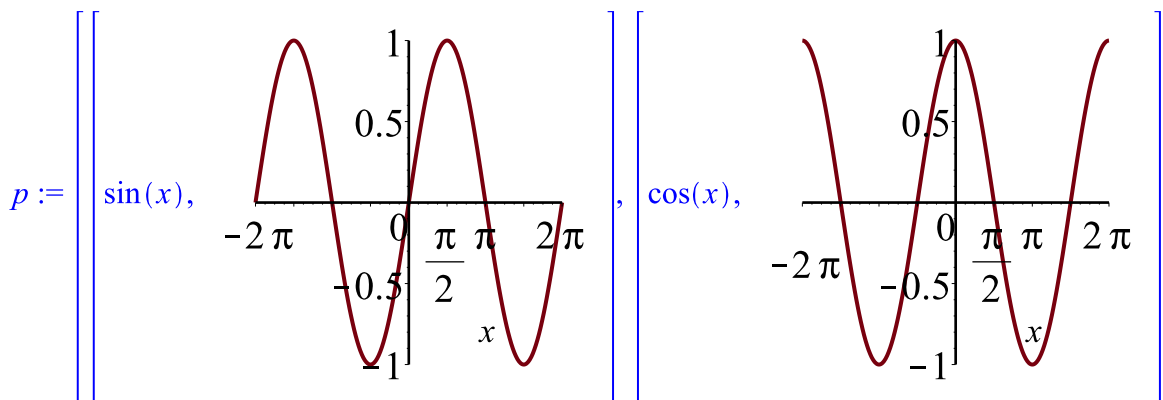
$$\begin{aligned} > \text{expand} (\text{(2.1)}) \\ & \qquad \qquad \qquad ax + ay + bx + by \end{aligned} \tag{2.2}$$

機能の適用として以前の挙動のほうが好ましい場合は、[ツール] > [オプション] > [インターフェース] からアクセス可能な [スマートオペレータ] オプションを使用して、デフォルトの挙動を変更できます (詳細については、後述の「新規オプション」セクションを参照)。

プロットのサムネイル

旧バージョンの Maple では、プロット部分について省略記号を返していましたが、プロットのサムネイルが出力されるようになりました。これが戻り値や基本的な出力構造に影響することはありません。

$$> p := [[\sin(x), \text{plot}(\sin(x))], [\cos(x), \text{plot}(\cos(x))]]$$



旧バージョンでは、次のように表示されていました。

$p := \left[\left[\sin(x), \text{PLOT}(\dots) \right], \left[\cos(x), \text{PLOT}(\dots) \right] \right]$

▼ 新しいショートカットキー

Maple 2015 で新たに追加された[ショートカットキー](#)は、以下のとおりです。

- Maple ワークシートの拡大と縮小
 - Windows の場合 : [Ctrl] キー + マウスのスクロールボタン を使用
 - Macintosh の場合 : [Command] キー + マウスのスクロールボタンを使用

- Maple コードの評価 : [Alt] + [Enter] キー
 - 1-D または 2-D 入力プロンプト上 : 結果はインラインではなく、[Enter] キーを押した場合のように、プロンプトの下に表示されます。
 - コードエディタ内 : [Alt] + [Enter] キー を使用した場合の挙動は、[Ctrl] + [E] キーを使用した場合の挙動と同じです。

- コードエディタの展開および折り畳み
 - [Alt] + [C] キー : コードエディタを折り畳む (Macintosh では [Command] + [Alt] + [C] キー)
 - [Alt] + [X] キー : コードエディタを展開 (Macintosh では [Command] + [Alt] + [X] キー)

- [ユーザプロファイル] ダイアログを開く
 - Windows の場合 : [Ctrl] + [Shift] + [I] キー
 - Macintosh の場合 : [Command] + [Shift] + [I] キー

- 新規単位の挿入
 - Windows の場合 : [Ctrl] + [Shift] + [U] キー

- Macintosh の場合 : [Command] + [Shift] + [U] キー
- Linux の場合 : [Alt] + [Shift] + [U] キー

その他のショートカットキーのプラットフォームごとのリストについては、[Windows](#)、[Macintosh](#)、および [Linux](#) のリストを参照してください。

▼ 新規オプション

[ツール] > [\[オプション\]](#) ダイアログに、以下の新規オプションが追加されました。

[表示] タブ

- [デフォルトの座標プロープモード](#) : 座標のプロープがプロット上で表示するデフォルトの座標情報を変更します。

[インターフェース] タブ :

- [スマートオペレータ](#) : 選択すると、閉じ括弧「)」の直後に開き括弧「(」が入力された場合に、あいだに自動的にスペースが挿入され、乗算演算子として動作します。

[ネットワーク] タブ

- [\[ネットワーク\]](#) タブには、外部ネットワーク接続に依存する Maple の機能をすべてまとめました。いくつかのオプション項目がこのタブに再配置されており、プロキシサーバの管理を行う新しいセクションも追加されています。

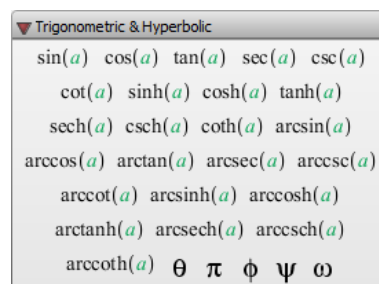
▼ 新規パレット

▼ 三角関数/双曲線関数パレット

新しく追加された [三角関数/双曲線関数] パレットには、三角関数や双曲線関数の数式を構築するためのボタンが含まれます。

各成分はテンプレートです。内容を入力するには、[Tab] キーを使用して仮表現内を移動してください。

デフォルトでは、[三角関数/双曲線関数] パレットは Maple ウィンドウの左枠に表示されません。パレットを有効にするには、[表示] メニューをクリックし、[パレット] > [パレットの表示] > [三角関数/双曲線関数] の順に選択します。

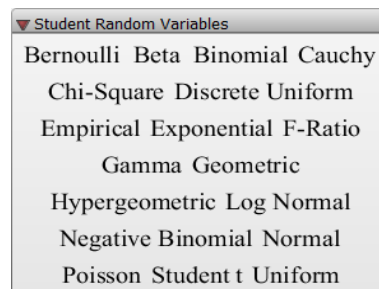


[三角関数/双曲線関数] パレット

▼ [確率変数 (学習)] パレット

新しく追加された [確率変数 (学習)] パレットには、[統計 \(学習\)](#) パッケージにおける分布に基づいた[確率変数](#)を作成するためのボタンが含まれています。

デフォルトでは、[確率変数(学習)] パレットは Maple ウィンドウの左枠に表示されません。パレットを有効にするには、[表示] メニューをクリックし、[パレット] > [パレットの表示] > [確率変数(学習)] の順に選択します。



[確率変数 (学習)] パレット

パレットの詳細については、[パレットの概要](#)を参照してください。

メニュー項目の更新

Maple メニューで、以下の項目が追加または更新されました。

[ファイル] メニュー

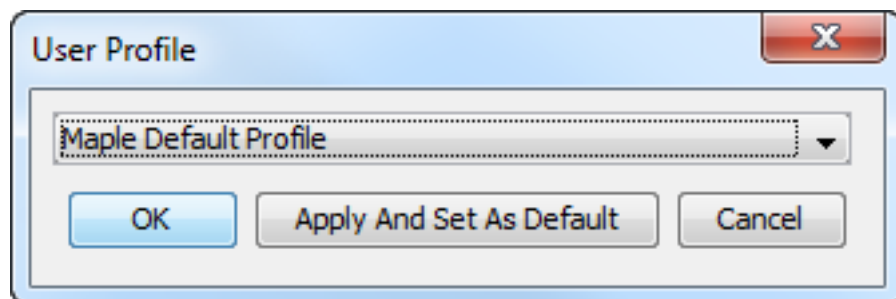
新規に 2 つの項目が追加されました。

- [クラウドから開く] : MapleCloud に保存された Maple ワークシートを開く
- [クラウドに保存] : Maple ワークシートを MapleCloud に保存

[編集] メニュー

新しく [ユーザプロファイル] 入力機能が追加されました。

ユーザプロファイルとは、コマンドを含んだテキストファイルです。単位系を選択したり、よく使用する数値書式を設定したり、ワークシートのスタートアップコード領域に Maple コマンドを挿入することができます。このコマンドを使用して [ユーザプロファイル] ダイアログを開きます。



[ユーザプロファイル] ダイアログから、以下の操作を実行できます。

- 現在のワークシートに、ユーザプロファイルを適用
- 適用したユーザプロファイルを、デフォルトのユーザプロファイルとして設定

デフォルトのユーザプロファイルを設定すると、設定後に開かれるすべての新規 (空白) ワークシートに、そのユーザプロファイルが適用されます。デフォルトのユーザプロファイルが

既存のワークシートに適用されることはありません。
詳細は、[ユーザプロファイル](#)を参照してください。

▼ [表示] メニュー

[セクション] : セクション管理コマンドをこの項目にまとめました。

[グループ/ブロック管理] : グループ管理とブロック管理のコマンドをこの項目にまとめました。

▼ [挿入] メニュー

[描画] : 旧バージョンの [挿入] > [キャンバス] の名前を [描画] に変更しました。

▼ [書式] メニュー

[単位書式] : 単位書式に対してグローバルまたはローカルコントロールを許可する新規ダイアログです。詳細は、[単位](#)の更新ページを参照してください。

[数値書式] : [適用およびデフォルトとして設定] ボタンをクリックして、数値書式をグローバルデフォルトとしてすべての新規ワークシートに適用することが可能になりました。

▼ [ツール] メニュー

[チューター] > [統計] メニューに、2 つの新しい参照チューターが追加されました。

- [確率分布表] : さまざまな分布から、確立分布表を表示
- [棄却限界値表] : さまざまな分布から、棄却限界値表を表示

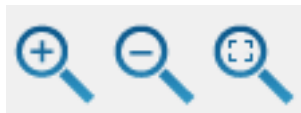
[パッケージのアンロード] メニューは、読み込まれているパッケージのみを表示するよう変更されました。

▼ [ヘルプ] メニュー

[ヘルプ] メニューは、Maple 2015 で大幅に簡略化されました。[ヘルプ] メニューから複数の項目が削除されています。たとえば、旧バージョンの [マニュアル、リソース、その他] のセクションは、ヘルプシステムの目次内でより分かりやすい場所に移動されました。

▼ プロットのツールバー

旧バージョンでは、プロットのツールバーに拡大縮小アイコンが 1 つ存在し、プロットの拡大や縮小を行っていました。Maple 2015 では、この操作は以下のとおり [拡大]、[縮小]、[表示のリセット] ボタンに分割されました。



詳細は、[プロットの拡大表示](#)および[プロットの表示変更](#)を参照してください。

その他の更新

旧バージョンでは、1-D Math にセミicolonなしでコマンドが入力された場合、警告が返されていました。Maple 2015 では、1-D Math でのこの警告が削除されています。

```
> diff( sin(x), x)
```

```
cos(x)
```

(9.1)